

NODA

広報のだ



令和7年 Vol.630



みんなで協力！玉を後ろに！

スポーツフェスティバルで行われた大玉送りリレー。1位を目指し一致団結して競技に挑む米田・南浜・玉川チームの選手たち。
(関連ページ1㉮)



荒海ホタテ漁体験

**医療・福祉の未来を拓く
地域を学び交流図る**
多職種連携教育事業「野田村ごちやまぜフィールドワーク」が、9月13日から15日まで行われました。
医療や福祉に関わる分野を学ぶ学生が、地域医療や福祉の現状、地域産業や住民の生活の実態に触れることで、地域包括ケアに必要なチーム医療を体感することや、学生による混生チーム（ごちやまぜ）が、様々な角度から村の課題解決に取り組むことで、学生同士や村と交流を深めること

を目的に開催されたものです。岩手医科大学の各学部、岩手県立大学の社会福祉学部から10人が参加。村内の医療・福祉関連施設や保育所の見学、漁業や郷土料理体験などを行い、学びや住民との交流を深めました。学生は各施設で積極的に質問し、荒海団からホタテ漁や漁師のロープワークを教わるなど、初めての体験に目を輝かせていました。村では、この活動を通して、地域医療体制の充実や交流人口の拡大など、多面的な効果の獲得を目指しています。



小野寺村長から修了証が手渡されました

笑顔で和やかに交流

敬老会で長寿を祝福

村敬老会が、9月17日に村体育館で行われ、村内の75歳以上の162人が参加しました。

参加者は久々の再会を喜び、互いの近況を語り合うなど、和やかな交流を楽しんでいる様子でした。

アトラクションでは、野田村保育所の子どもたちのかわいいダンスや中学生の迫力満点のソーラン節が披露され、参加者からは大きな拍手が送られました。



これからもお元気で！

北三陸じもっと基金

募集团体の代表へ寄付金贈呈

北三陸じもっと基金第10回共感寄付の職域募金贈呈式が、9月9日に役場応接室で行われました。

募集团体を代表して、たいようのいちこの松川美穂子さんが出席。寄付金6万9千円を受け取りました。

松川さんは「地域食材の大豆を活用して、収穫体験や料理教室を行い、食文化の伝承活動に取り組みたい」と話しました。



寄付金を受け取る松川さん（左から2人目）



上手にキャッチ！スポーツ〇〇投げ



上手く引っかかるかな？ポイントラダーゲッター



みんなで協力！玉入れ



息を合わせて大縄跳び競争



SUNLIGHTによるダンス

元気いっぱい笑顔あふれる 野田村スポーツフェスティバル

第4回野田村スポーツフェスティバルin十府ヶ浦公園を10月5日に十府ヶ浦公園のんちゃんパークで開催しました。オープニングイベントではダンスチーム「サンライト」による元気いっぱい可愛らしいダンスが披露されました。競技は各地区を4チームに分けて実施され、大玉送りリレーや大縄跳び競争など、世代を超えて協力しながら一生懸命、競技に挑む姿に大きな声援が送られました。

第1位の米田・南浜・玉川チームの野竹玲草さん（中学3年・米田）は「去年は最下位だったけど、今年は一致団結して勝つことができ、とてもうれしい。みんなと協力して競技に挑み楽しかった。来年も頑張りたい」と笑顔で話しました。

○競技結果

第1位	米田・南浜・玉川
第2位	城内中・城内下・新町
第3位	新山・城内上
第4位	明内・横合・泉沢・中平

田中利雄さんが100歳に到達

長寿を家族と祝福

田中利雄さん（横町）が百寿を迎えられたことを受けて、9月29日に田中さん宅で小野寺村長が記念品を贈呈しました。

田中さんの家族は「自分で階段の昇り降りや自転車に乗って買い物に行くほど元気に生活している。食事也喜欢い無く食べる。100歳到達おめでとう。これからも元気で明るく楽しく過ごしましょう」と長寿を祝いました。



おめでとうございます！

令和7年度全国公共図書館協議会表彰

長年の功績が評価され表彰

全国公共図書館協議会表彰状伝達式が10月1日に村総合センターで行われました。

村図書館協議会委員の小野寺タキさん（門前小路）が平成13年から現在まで長年にわたり村の図書館事業の発展に貢献したことにより表彰されたもので、菊地教育長から表彰状が手渡されました。小野寺さんは「図書館の蔵書も充実している。多くの人に足を運んでほしい」と話しました。

令和7年度 全国公共図書館協議会 表彰状伝達式



表彰された小野寺さん（右側）

ピア&ミュージックフェスタ

音楽と食で賑わう夕暮れ

村商工会青年部（北田雅徳部長）主催の音楽イベントが9月27日に「リメンバホープヴィレッジねま〜る」でプチよ市と合わせて開催されました。

ピアニストで音楽家の猿楽さんと小学校合奏団、中学校吹奏楽部の共演のほか、地元のバンドグループも演奏。

来場者はおいしい食べ物やビールを楽しみながら、演奏に耳を傾けました。



生演奏に酔いしれました

新生児誕生祝品とエンゼル祝金贈呈式

新生児の誕生を祝福

新生児誕生祝品・エンゼル祝金贈呈式が9月29日に役場応接室で行われ、新たに1人が村民の仲間入りをしました。

内村湧嬉さん（上新山）の次女望葵ちゃんの誕生を祝福して小野寺村長から祝金と木製いすが贈られました。

両親は「明るく、元気に、のびのびと育てほしい」と我が子の健やかな成長を願いました。



左から小野寺村長、内村夢菜ちゃん、湧嬉さん、愛可さん、望葵ちゃん、小谷地副村長

令和7年秋の全国交通安全運動

交通安全を呼びかけ

村地域安全協議会交通安全対策部会（小野寺勝幸会長）が「令和7年秋の全国交通安全運動期間」に合わせ、9月24日に愛宕参道広場前で街頭啓発活動を行い、交通安全関係者ら15人がドライバーや小中学生に交通安全の徹底を呼びかけました。

交通事故防止のため、ライトの早め点灯や反射材の利用を心がけ、交通ルールを守り交通安全を実現しましょう。



交通ルールを守りましょう！

第23回野田村シルバースポーツ大会

元気いっぱい！スポーツの秋

村老人クラブ連合会（吉田照夫会長）主催のシルバースポーツ大会が9月26日に村体育館で開催され、60歳以上の参加者が紅白に分かれて競技に挑みました。

輪投げリレーでは、ダンスを披露した野田村保育所、日向保育所、玉川保育所の園児から「ガンバレ！ガンバレ！」の大声援。

参加者は真剣な表情で競技に挑み、得点などを決めると笑顔をつかえました。



162対149で白組の勝利

交通死亡事故ゼロ2,000日達成

安全安心な地域づくり

交通死亡事故ゼロ2,000日達成の表彰状伝達式が9月19日に役場応接室で行われました。

伝達式では村交通安全関係者が出席し、岩手県交通安全対策協議会の大釜範之事務局次長から小野寺村長へ表彰状が手渡されました。村では、令和2年3月に死亡事故が発生して以降、交通死亡事故が発生していません。



安全運転の徹底を！

音楽の力で復興を支援

保育所に楽器をプレゼント

復興支援LIVE「is to LIVE」主催の保育所楽器贈呈セレモニーが9月24日に野田村保育所で行われました。

昨年度に盛岡市で開催された復興支援LIVEの収益の一部を活用して村内の保育所に楽器が贈呈されました。野田村保育所の上川千凜ちゃん（玉川）は「赤色の楽器がかわいい。カスタネットを使ってみたい」と笑顔で話しました。



色々な楽器が贈られました



「将来どうする？」を具体化！久慈翔北高校生が挑む就業体験

久慈翔北高等学校の生徒によるインターンシップ（就業体験）が10月1日から3日まで村内の企業などで行われました。

この取り組みは、生徒自らが地域産業を体験することにより進路選択などに役立てることを目的としています。

野田村保育所で体験した大沢海斗さん（1年・上明内）は「将来は保育士や介護士を目指している。先生一人で子どもたちを何人も見るには、広い視野や注意力が必要だと感じた。子どもが頼ってくれると嬉しい」と楽しそうに話していました。道の駅のだ「ばあふる」で体験した米内公正さん（2年・大葛）は「通学路で仕事内容に興味があり体験に来た。レジ打ちが大変」と落ち着いた雰囲気でした。

就業体験の記事は
私が作りました

久慈翔北高等学校
山田理奈（1年）



子どもたちと触れ合う大沢海斗さん



のだ塩シェイクを手渡す米内公正さん

社員と会社の想いを乗せて

「私の地元応援募金」贈呈式

「私の地元応援募金」贈呈式が10月3日に役場応接室で行われました。

明治安田生命保険相互会社と村は、住民の健康増進に向けた取組を推進するため、連携協定を締結しています。

同社の社員の皆さんの募金に会社の支援を加え、本村への寄付を継続していただいています。本年は702,700円の寄付が小野寺村長へ手渡されました。



保健衛生事業に役立てます

芳醇な秋の香り！

収穫祭で旬の味を満喫

第7回涼海の丘ワイナリー大収穫祭（同実行委員会主催）が10月5日にマリンローズパーク特設会場で行われました。

イベントは、おいしい料理や山ぶどうワインを楽しめるおいしいテント村のほか、ワイナリー見学、坑道ワインセラー見学、宝探しなど見どころ満載。

山ぶどうの生絞りジュースのお振る舞いでは、多くの人が秋の恵みを味わいました。



大好評！生絞りジュース



ウクレレの音色と地元の味

秋の夜の特別な賑わい

道の駅のだ「ばあふる」主催の夜マルシェが10月1日に同施設で行われました。

一般社団法人ウクレレサポート協会の協力によるアーティストライブのほか、村内外のお店がシェアキッチンやブース出店を行い、野田村パエリアやベアレンビールなどを販売。

来場者はアットホームな雰囲気の中、おいしい料理と素敵な音楽を楽しみました。



昼とは違う夜のばあふる

生徒の思いが道の駅に！

新たな憩いの場が誕生

村産材を利用した地域コミュニティ向上事業の贈呈式が10月3日に道の駅のだ「ばあふる」で行われ、木製のスタンドテーブルとオブジェが設置されました。

製作に携わった久慈翔北高等学校野田校舎（村山薫美校長）の夏井美羽さん（建設環境科建築コース・3年）は「デザインを考えるのに時間がかかった。使う人が喜んでくれればうれしい」と話しました。



杉材を使用したスタンドテーブルとオブジェ

食改さんの簡単健康レシピ

～鳥のみそ照り焼き～

○材料（4人分）

鶏もも肉（皮なし）	600g
なたね油	小さじ4
★白みそ	小さじ4
★しょうゆ	小さじ4
★みりん	小さじ4
★水	大さじ2



■村食生活改善推進員協議会事務局
（保健福祉課内） ☎75・4321

○1人分 エネルギー 約259kcal

塩分 約1.5g

○作り方

- 1 鶏肉は余分な水気と脂肪を除く。包丁で切り込みを入れ、厚みを均一にして2等分に切り、フォークで数か所穴をあける。
- 2 ビニール袋で鶏肉と★をもみ込み、冷蔵庫でなじませる（約30分）。焼く直前に軽くキッチンペーパーで水気を除く。つけ汁は取っておく。
- 3 フライパンでなたね油を熱し、鶏肉を中火で焼く。焼き色がついたら裏返して弱火にし、フタをして焼く。（約5分）
- 4 2のつけ汁を加え、中火で煮詰める。鶏肉を取り出し、ひとくち大に切る。
- 5 水菜を軽く洗い3cmくらいに切って、盛り付ければ出来上がり！



のだスポーツニュース



各種大会で好成績を収めましたので、結果をお知らせします。

○令和7年度久慈地区中学校新人大会

※太字は県大会出場

女子バレーボール部 第1位

柔道部

女子52^キ級 第2位 小野寺 柚華

女子57^キ級 第1位 松本 寧果

野球部（野田・普代・宇部） 第3位

○第10回久慈あまちゃんマラソン大会

中学生男子（5^キ）

第2位 関本 誠丈（17分9秒）

第3位 長津 誠矢（17分23秒）

○第36回三船十段記念杯争奪柔道大会

第3位 直心館

○第35回北奥青少年柔道大会兼

第48回県北地区スポーツ少年団柔道大会

団体戦

中学校女子の部

第3位 野田中学校

小学生高学年の部

第1位 直心館A

個人戦

5・6年の部

第1位 小野寺 結翔

第3位 松川 晃志

第3位 島川 佳之



地区新人戦女子バレーボール部



地区新人戦柔道部



地区新人戦野球部



久慈あまちゃんマラソン



北奥青少年柔道大会



三船十段記念杯争奪柔道大会



直心館が県大会優勝！東北大会へ出場

第36回知事杯争奪岩手県少年柔道大会（岩手県柔道連盟主催）が9月28日に盛岡市の岩手県営武道館で行われ、直心館が平成19年以来、18年ぶりの優勝に輝きました。

大会には、県内の23チームが参加。予選リーグから決勝トーナメント1回戦までの全4試合を一人も負けることなく勝ち上がり、続く準決勝戦、決勝戦でも5対0で勝利しました。

11月29日から福島県で開催される東北大会に出場します。監督の岩山勝行さんは「多くの人の協力により優勝することができた。感謝の気持ちを忘れず次も頑張りたい」と話しました。



優勝おめでとうございます！

【県大会の感想と今後の目標を紹介】



島川 佳之（6年）

相手をいい組手にさせずに戦えた。技をかけて攻めて勝ちたい。



中村 蒼亮（6年）

攻めが遅かった。他のメンバーが負けても自分が取り返したい。



松川 晃志（6年）

寝技が決まらなかった。優勝目指して頑張りたい。



小野寺 結翔（6年）

練習している技が決まらなかった。背負い投げ、一本背負いで勝つ。



和山 結飛（5年）

立ち技の攻めが遅いときがあった。積極的に攻めて勝ちたい。



中村 奏太（5年）

組み手が遅い時がある。早く組んで技を掛けたい。



中野 通真（5年）

重量級の選手と戦いたい。自分から攻めて勝ちたい。

— おもしろい植物（村長記） ②チョコログ —

チョコログは、シソ科の多年草の植物で、根にできる塊茎部分を食べます。

【特徴】

- 1 長さ2～3センチほどの巻き貝のような形。掘り起こした直後は白色だが、時間がたつと茶色く変色する。
- 2 生だとカリカリとした食感。加熱するとゆり根やさつまいもに似たホクホクした食感に変わる。
- 3 梅酢漬けのほか、塩漬け、味噌漬け、天ぷら、吸い物などに使われる。

【管理の方法】

- 1 春に日当たりが良く、水はけのよいところに植える（畑でもプランターでもよい）。
- 2 雑草に負けないように草取り。

3 秋に茎・葉が枯れてから、土が凍る前に収穫する。

4 取り残しの茎や根で翌年春に芽を出すので、好きなところに植え替える（翌年、確実に植えるためには、種芋が腐ったり、凍ったり、乾燥したりしないように冷蔵庫などで保管）。



長寿を願う縁起物

生活支援コーディネーターだより

誰もが住み慣れた地域で安心して笑顔で暮らしていけるよう、生活支援コーディネーターが中心となり、「さりげなくまぶる」活動(通称:まぶる隊)の声かけを行っています。少し意識して周りの人を「まぶって」いただき、見守り・見守られながら、安心して暮らせる地域を目指しましょう。

※「まぶる」とは、村の方言で「見守る」という意味です。

■問い合わせ
村社会福祉協議会 ☎ 71・1414

住民懇談会を開催しました

やりがいと生きがいを実感でき、住んでいることを誇りに思えるむらづくりを進めるため、6月25日から8月8日まで、村内16ヵ所で住民懇談会を開催し、地域の実情や課題、村への要望などを直接伺いました。特に多かった要望は以下のとおりです。全ての要望事項は村ホームページで公開しています。

要望など	回答
クマ、シカ、イノシシなど有害鳥獣に対する対策の現状は。	鳥獣被害対策実施隊を中心に見回りや罠設置、捕獲などを行っています。エサとなる物は適切に処理してください。
戸数の減少や高齢化により、公民館の管理のほか、地域活動の維持が難しくなっている。	費用負担のあり方なども含めて検討して参ります。
空き家や空き地の管理はどうやっていくのか。	所有者が適正に管理することになりますが、状況により村でも対応して参ります。
村道の側溝にフタを設置してほしい。山間部の村道に覆いかぶさっている枝木を伐ってほしい	同様の要望が多数あることから、計画的に対応するよう検討いたします。

■問い合わせ
総務課 ☎ 78・2111

村ホームページはこちら▶

障がい者補装具の巡回相談

義肢・装具など補装具の修理・購入の相談・判定を行います。

○日時 12月12日(金)
午前10時30分～午後1時30分
(受付:午前11時まで)

○場所 久慈市総合福祉センター

○申込期限 11月28日(金)

■問い合わせ 保健福祉課 ☎ 78・2913

NHK受信料免除のお知らせ

障害者手帳をお持ちの人がいる世帯で、次の要件に該当する場合には、手続きによりNHK受信料が全額または半額免除されます。

○免除要件

- 1 全額免除
障がい者のいる世帯で世帯員全員が住民税非課税であること
- 2 半額免除
次のいずれかの障がい者が住民票上の世帯主であり、かつNHK受信契約者であること。
(1) 重度障がい
身体:1級または2級
療育:A判定、精神:1級
(2) 聴覚障がい又は視覚障がい

■手続き・問い合わせ
保健福祉課 ☎ 78・2913

更正援護功労者に知事表彰

第66回岩手県身体障がい者福祉大会が9月19日にふれあいランド岩手で開催され、永年に渡る身体障害者相談員活動など社会福祉の増進に尽くしたことが認められ、金子美枝子さん(玉川)が表彰されました。



表彰された金子さん

野田村防災訓練を開催します

近年、全国的に線状降水帯による大雨や記録的短時間大雨情報が頻繁に発表され、多くの被害が発生しています。

本年度は、大雨による土砂災害・洪水を想定した避難訓練を行います。訓練当日は、村から発令される避難指示などで「早めに避難」しましょう。

○避難場所など

地区別の指定緊急避難場所・指定避難所(大雨による土砂災害・洪水) ※「★」は、指定避難所も兼ねています。		
地 区	指定緊急避難場所	指定避難所
中沢、広内	広内集落農業集会所	野田中学校
上・中・下新山	新山公民館	
城内	★ 総合センター	総合センター
上・下泉沢	★ 野田小学校	野田小学校
上・下明内、和野平、沢山	★ 野田中学校	野田中学校
米田	ほたてんぼうだい	野田小学校
玉川	玉川地区活性化センター	国民宿舎えぼし荘
根井	根井地区構造改善センター	
下安家	★ 国民宿舎えぼし荘	
横合	横合地区活動促進センター	野田中学校

※土砂災害・洪水と地震・津波で指定緊急避難場所が異なる場合があります。

○指定緊急避難場所
緊急に一次的に避難する避難場所です。

○指定避難所
一定期間避難生活を送る場所で、相応の規模や複数の部屋があるなどの構造条件や物資などの輸送が円滑に行える場所として指定された避難所です。

※大規模な災害時には、緊急に避難した場所から災害が落ち着いた後に指定避難所に移動することを基本とします。

※災害の状況や避難経路の安全性を確認しながら、最も安全な場所に避難してください。

○避難情報
村が発令する高齢者等避難、避難指示などの避難情報で必ず避難しましょう。

※高齢者等避難とは災害の危険がある場合に、特に避難に時間を要する高齢者、障がいのある人、乳幼児とその家族など(高齢者等)が、危険な場所から避難を開始すべき情報です。

■問い合わせ 総務課 ☎ 78・2111



【日時:11月16日(日)午前7時～】



生涯学習コーナー

■問い合わせ
教育委員会事務局 ☎ 78・2936

いきいきライフ

遠野昔語りツアー

いきいきライフでは遠野昔語りツアーを開催します。

奇怪な現象をもたらす妖怪、人知を超える力を持つ神様の伝説一。日本屈指の伝承の里「岩手県遠野市」。

東北の原風景を味わいながら、遠野の不思議な世界観を体感してみませんか？

○日時 11月23日（日）
午前8時～午後5時30分

○場所 遠野市（とおの物語の館、伝承館、カッパ淵）

○料金 1,200円（2施設入館料、保険料）
※当日集金

○対象 村民15人（小学生以上）

○募集期間 10月27日～11月12日

読み聞かせボランティア

あっぷっぷまつりが開催

読み聞かせボランティアあっぷっぷ主催の「あっぷっぷまつり」が9月27日に生涯学習センター多目的ホールで5年ぶりに開催されました。

「はじまるよ～」の手遊びで始まり、「星めぐりの歌」や朗読劇「どんぐりと山猫」で、宮沢賢治の世界を楽しんだ子どもたち。

絵本クイズラリーでは、真剣な表情で絵本を何度も読んで答えを探していました。



星めぐりの歌で一気に宮沢賢治の世界へ！

今年も開催！のだむら映画祭！！

上映作品「サンセット・サンライズ」

今年の野田村映画祭は道の駅のだ「ぱあぷる」で開催。村のおいしい山ぶどうワインや山ぶどうジュース、料理を楽しみながら映画をご覧ください！

普段見ることのできない夜の道の駅の雰囲気もお楽しみください。

○映画のあらすじ

リモートワークをきっかけに都会から三陸地方へ移住したサラリーマンが地元の人々との交流を通して「本当に大切なものはなにか」を見つけていくヒューマンドラマ。

人々の力強さや温かさをユーモアたっぷりに描きつつ、その背景にあるコロナ禍の日本、過疎化に悩む地方、東日本震災などの社会問題と向き合う物語。



ネットでの申し込みはこちら

開催日 11月22日（土）
場所 道の駅のだ「ぱあぷる」
時間 開場：午後5時30分
開演：午後6時
料金 500円

○プレイガイド 道の駅のだ「ぱあぷる」
※道の駅のだ「ぱあぷる」で購入した人はネットでの申し込みは不要です。
※ネットで申し込みをした人には、当日、受付でチケットを配布します。

■問い合わせ先
未来づくり推進課 ☎ 78・2963

燃えるごみ週2回収集が終了

燃えるごみの週2回収集は、10月で終了となります。11月3日（月）から下表のとおり収集しますのでご注意ください。

○収集曜日

曜日	対象地区
月曜日	北区、愛宕町、横町、門前小路、前田小路、本町・旭町、新町、玉川、玉鉾、根井、下安家
水曜日	中沢、広内、港、下新山、中新山、上新山、下明内、上明内、下泉沢、上泉沢、中平、和野平、沢山、日形井、種綿、間明、大葛
木曜日	北区、愛宕町、横町、門前小路、前田小路、本町・旭町、新町、南浜、米田

■問い合わせ 住民生活課 ☎ 78・2927

第61回野田村総合文化祭

○公演部門 10月26日（日）

開場：午前9時30分 開演：午前10時

○展示部門

11月1日（土）午前9時～午後4時

11月2日（日）午前9時～午後3時

※会場はどちらも村体育館となりますので、上履きをご持参ください。

○茶会

11月2日（日）午前10時～午後2時

場所 村総合センター

料金 500円

■問い合わせ

教育委員会事務局 ☎ 78・2936

献血のお知らせ

○日時 11月14日（金）

午前9時30分～11時30分

午後1時～4時30分

○場所 役場村民ホール

■問い合わせ 保健福祉課 ☎ 78・2926

村公式LINE▶
登録はこちら



うんめえ～NODA

まんぷくマルシェ 2025開催

村の食のイベントが今年もやってくる！おいしい秋の味覚、楽しいイベントをご用意して皆さまのご来場をお待ちしています。

○日時

11月1日（土）午前10時～午後3時

11月2日（日）午前9時～午後3時

○場所 J A野田支所特設会場

■問い合わせ

NODA まんぷくマルシェ実行委員会
（産業振興課）☎ 78・2926

農業者年金などのご紹介

知っているようで知らない、農業者年金・全国農業新聞。野田村総合文化祭展示部門の会場で周知活動を実施します。お気軽にお立ち寄りください。

○日時 11月2日（日）午前9時～

※前日（11月1日）もパンフレットを設置します。自由にお持ち帰りください。

■問い合わせ

農業委員会事務局 ☎ 78・2934

マイナ保険証でもっと便利に

これまで入院したときなど医療費が高額になる場合に医療機関窓口での支払いを自己負担限度額までにおさえることができる「限度額適用認定証」の申請や窓口での提示が必要でしたが、マイナ保険証（保険証として利用登録したマイナンバーカード）を利用することでその手続きが不要になります。

70歳以上の人に発行される高齢受給者証や特定疾病療養受療証の情報もマイナ保険証で確認ができるので受付がスムーズです。

マイナンバーカードの申請やマイナ保険証登録は役場窓口でもできますのでお気軽にお申し出ください。

■問い合わせ 住民生活課 ☎ 78・2928



**戸籍の窓口**
(9月受付分 ※敬称略)

■ご冥福を祈ります
大 沢 貞 雄 (93) 上新山
新 田 勝 行 (77) 下安家
晴 山 攻 子 (82) 玉 川
明 内 長 松 (90) 北 区

人の動き

男	1,857 人 (－7)
女	1,967 人 (－5)
計	3,824 人 (－12)
世帯数	1,671 世帯 (－1)

(人口、世帯数は外国人を含む)

駐在所だより
☆児童虐待防止対策の推進☆
知らせよう あなたがあの子の声になる
○あなたの周りにこのような子はいませんか？
1 不自然なあざや傷が多い
2 季節にそぐわない服装
3 家に帰りがたらない
4 いつも空腹にしている
○子どもの泣き叫ぶ声や大人の怒鳴り声がする家はありませんか？
「児童虐待かも？」と思ったら通報をお願いします。
1 児童相談所
全国共通ダイヤル 189 番
2 警察
警察署か緊急時は 110 番
野田駐在所長 佐藤 英樹
☎ 78・2161

事故などの状況

村内の交通事故	人身事故	0件
	物損事故	4件
飲酒運転検挙者数		0人

野田村男女共同参画だより
11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間です。暴力は、その対象の性別や加害者・被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありません。
岩手県男女共同参画センターではDVに関する無料相談を行っています。ひとりで悩まず、ご相談ください。
○日時
1 水、木曜日
午前10時～午後5時
2 金曜日
午後1時～午後8時
3 土、日曜日
正午～午後3時
※月、火曜日、祝日は休み
○場所 県男女共同参画センター（アイーナ6階）
○電話 019・606・1762
■問い合わせ
村協議会事務局(住民生活課)
☎ 78・2928
「白銀のひかり」SNS プレゼント企画
県北広域振興局では、「白銀のひかり」のおいしさを知ってもらうため、県北地域にお住いの皆さまにお米が当たるプレゼント企画を11月1日から公式SNS(X)で開催します。
応募条件はQRコードでチェック！沢山のご応募をお待ちしています！

※詳しくはこちら▶

■問い合わせ 県北広域振興局
農政部農業振興課
☎ 0194・66・9675

農業用廃プラスチック回収
ハウスビニールやラップフィルムなどを野焼きすることや、無許可で埋め立てることは、法律で禁止されています。
久慈地方農業農村活性化推進協議会では、農業用廃プラスチックを適正に処理するため、回収事業を行いますので是非ご利用ください。
○日時 12月1日～5日
午前9時～午後3時
○場所 久慈営農経済センター、野菜集出荷所（山形、二ツ屋、種市、野田、普代）
○対象 塩ビ類、ポリエチレン類、遮光幕、肥料袋、畜産用ラップフィルム、育苗ポット、苗箱、塩ビ管
○料金（1㌔あたり）
1 塩ビ管以外 83 円
2 塩ビ管 103 円
■問い合わせ
久慈営農経済センター
☎ 0194・52・1318
ほ場見学・作業体験を開催
りんご・菌床しいたけのほ場見学、りんごの農作業体験を行います。農業に興味がある人の参加をお待ちしております。
○日時 11月17日（月）
午前10時～午後2時半
○場所 (株)下重農園
(有)越戸きのこ園
○料金 1,000 円
○対象 久慈地域にお住まいで農業に興味のある人
○申込期限 11月10日（月）
■問い合わせ
農業改良普及センター
☎ 0194・53・4989

市民公開健康講演会を開催
皆さんの健康づくりに役立つ健康講演会を開催します。入場無料・事前申込不要です。
○日時 11月20日（木）
午後1時半～
○場所 久慈市文化会館アンバーホール 小ホール
○内容 健康は健口から～オーラルフレイルって何？～（仮題） ほか
■問い合わせ
県立久慈病院事務局
☎ 0194・53・6131
秋の火災予防運動
秋季火災予防運動が全国一斉に実施されます。
○期間 11月9日～15日
■問い合わせ 野田分署
☎ 78・2119
各種自衛官を募集します

募集種目	応募資格	受付期間
自衛官候補生	18歳以上33歳未満	通年
陸上自衛隊・高等工科大学生徒（推薦）	男子で中卒（見込）17歳未満の者 ※学校長推薦者	11月28日（金）まで
陸上自衛隊・高等工科大学生徒（一般）	男子で中卒（見込）17歳未満の者	令和8年1月15日（木）まで

■問い合わせ
自衛隊岩手地方協力本部二戸地域事務所
☎ 0195・23・2529
毎月20日はワインの日
山葡萄ワイン紫雲MarineRouge各種が10%割引で購入できます。

【販売店舗】
道の駅のだ ぱあふる
国民宿舎えぼし荘
問い合わせ:75-3980

野菜品目新規栽培者確保説明会の開催
農業に興味のある人、新たに野菜品目を始めたい人に以下の内容で説明会を開催します（要事前申込）。
○日時 11月27日（木）
午前10時～11時半
○場所 JA新いわて野田支所
2階会議室
○内容
1 久慈地域の野菜品目
2 新規栽培者への支援内容
○申込期限 11月26日（水）

※詳しくはこちら▶
■申し込み・問い合わせ
農業改良普及センター
☎ 0194・66・9683

ホッとひといき...
秋はイベント盛りだくさん！食欲、スポーツ、芸術一。○○の秋を楽しみましょう。（坂本良太）

先進的窓リノベ事業
今年大注目!! 国の補助金で
今ならお得にできる! **窓リフォーム**
光熱費削減 断熱
補助金申請もお任せ下さい!
地域の皆様と共に歩んで70余年 **TEL 0194-78-2552**
大沢住資株式会社 営業時間/8:00～17:30 定休日/土・日

やすらぎ風
ホール
【葬祭センター】

【問い合わせ】
国民宿舎えぼし荘
野田村大字玉川2-62-28
TEL:78-2225
大切な人との大切な時間に心を込めて

野田村生まれの塗装屋です。
屋根・外壁塗装・木部塗装
K-ペイント
無料で見積りいたします!
洋野町種市6-34-5
TEL 080-4515-4573
代表 上川侑太

令和3年7月、新事務所オープン!
(有) 桜庭石材店
お墓のことなら何でもお気軽にご相談ください!
作業員・アルバイト募集中
・18才～55才(要、普通(中型)自動車免許)
・定員1～2名(詳しくは、面接にて)
野田村野田 11-39-7
TEL 0194-78-2402 (会社)
TEL 080-1667-4477 (携帯)
この道70余年


のだファーム
一緒に働く仲間を募集しています
株式会社 **のだファーム** 住所 野田村大字野田17-132
電話 71-1179 FAX 75-3127

本波塗装
屋根・外壁・一般建築・船底塗装
蜂の巣駆除

電話 0194-32-3408
携帯 080-3329-5478
下閉伊郡普代村20-77-8
インボイス登録事業所

野田村生まれの塗装屋です。
屋根・外壁塗装・木部塗装
K-ペイント
無料で見積りいたします!
洋野町種市6-34-5
TEL 080-4515-4573
代表 上川侑太



谷地 瑛太朗さん・藍さん（上泉沢）

長女
谷地 紬来 ちゃん

つむちゃん1歳おめでとう♡
これからにもたくさん仲
良く遊んで、元気に大きくなっ
てね！ パパ、ママより



大和 佑輝さん・愛さん（下明内）

長男
大和 朔久 くん

沢山食べて、すくすく大き
な～れ！みんな朔久のことが
大好きだよ♡
お父さん、お母さん、ねーねより

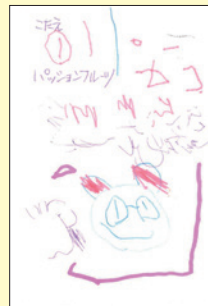
みんなの声・イラストコーナー



北田 紗矢佳 さん（北区・5歳）



北田 新太 さん（北区・7歳）



久慈 創 さん（前田小路・4歳）



久慈 紬 さん（前田小路・7歳）



たかやしき はやと さん（久慈市・4歳）



高屋敷 侑紗 さん（久慈市・9歳）



中村 彩葉 さん（上明内・6歳）



上野 蒼斗 さん（洋野町・12歳）



上野 明日咲 さん（洋野町・14歳）



Misaaki さん

★広報クイズ★ 広報を読んでお答えください

《問題》

令和7年度野田村防災訓練の開催日はいつ？

- ① 11月9日 ② 11月16日 ③ 11月23日

■応募方法

はがきに答え、住所（地区名）、氏名、年齢、イラストなどを書いて11月5日（水）までに、下記担当まで送ってください！

〒028-8201 野田 20-14 未来づくり推進課 広報クイズ担当

■先月号の答え▷ ① パッションフルーツ

■先月号の当選者 北田新太さん、久慈紬さん、中村彩葉さん



道の駅のだ「ぱあぷる」
のだ塩らーめん（2食入）
3人に当たります！



津波救命艇を設置しました

町では津波避難対策として、津波救命艇を保健福祉センター横に2艇、ふれあい広場（幼児センター側）に1艇、合計3艇を設置しました。

津波救命艇は、国が定める安全基準を満たした船型の避難設備で、津波避難タワーのように高所へ登る必要がないことから、特に高齢者や乳幼児などの避難に有効とされています。座席数は25席、動力や操舵装置はなく、避難後は浮いて救助を待ちます。今後、令和8年3月までに3艇を順次設置する予定です。



ふれあい広場に設置した津波救命艇